

社会資本総合整備計画

小田原市宅地耐震化推進事業(二次調査)(防災・安全)

おだわらし
小田原市

平成30年3月9日

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成30年3月9日

計画の名称	1 小田原市宅地耐震化推進事業（二次調査）（防災・安全）	重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）	交付対象	小田原市
計画の目標			

小田原市では、平成28年度までに大規模盛土造成地の変動予想調査（第一次スクリーニング）を完了し、調査結果を基に大規模盛土造成地マップを公表した。
平成29年度は、第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画を作成し、優先的に第二次スクリーニングを行う必要がある箇所を抽出した。
そこで、抽出された大規模盛土造成地について、速やかに第二次スクリーニングを行う。

計画の成果目標（定量的指標）	第二次スクリーニング計画において優先的に第二次スクリーニングを行う必要があると抽出した大規模盛土造成地（2箇所）について、第二次スクリーニングを実施する。		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	第二次スクリーニング計画において優先的に第二次スクリーニングを行う必要があると抽出した大規模盛土造成地の箇所数に対する第二次スクリーニングの実施箇所数					定量的指標の現況値及び目標値			備考			
						当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30中頃)	最終目標値 (H30末)				
						0箇所/2箇所	0箇所/2箇所	2箇所/2箇所	実施箇所/対象箇所			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	15百万円	A	15百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																		
A1 市街地整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H30	H31	H32	H33	H34				
1-A-1	宅地耐震	一般	小田原市	直接	小田原市	-	宅地耐震化推進事業	第二次スクリーニング(2箇所)	小田原市						15		-	
小計（市街地整備事業）											15		-					

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H30	H31	H32	H33	H34		
小計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H30	H31	H32	H33	H34		
小計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H30	H31	H32	H33	H34		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成30年3月9日

計画の名称	1 小田原市宅地耐震化推進事業（二次調査）（防災・安全）	重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）	交付対象	小田原市
計画の目標	小田原市では、平成28年度までに大規模盛土造成地の変動予想調査（第一次スクリーニング）を完了し、調査結果を基に大規模盛土造成地マップを公表した。 平成29年度は、第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画を作成し、優先的に第二次スクリーニングを行う必要がある箇所を抽出した。 そこで、抽出された大規模盛土造成地について、速やかに第二次スクリーニングを行う。		

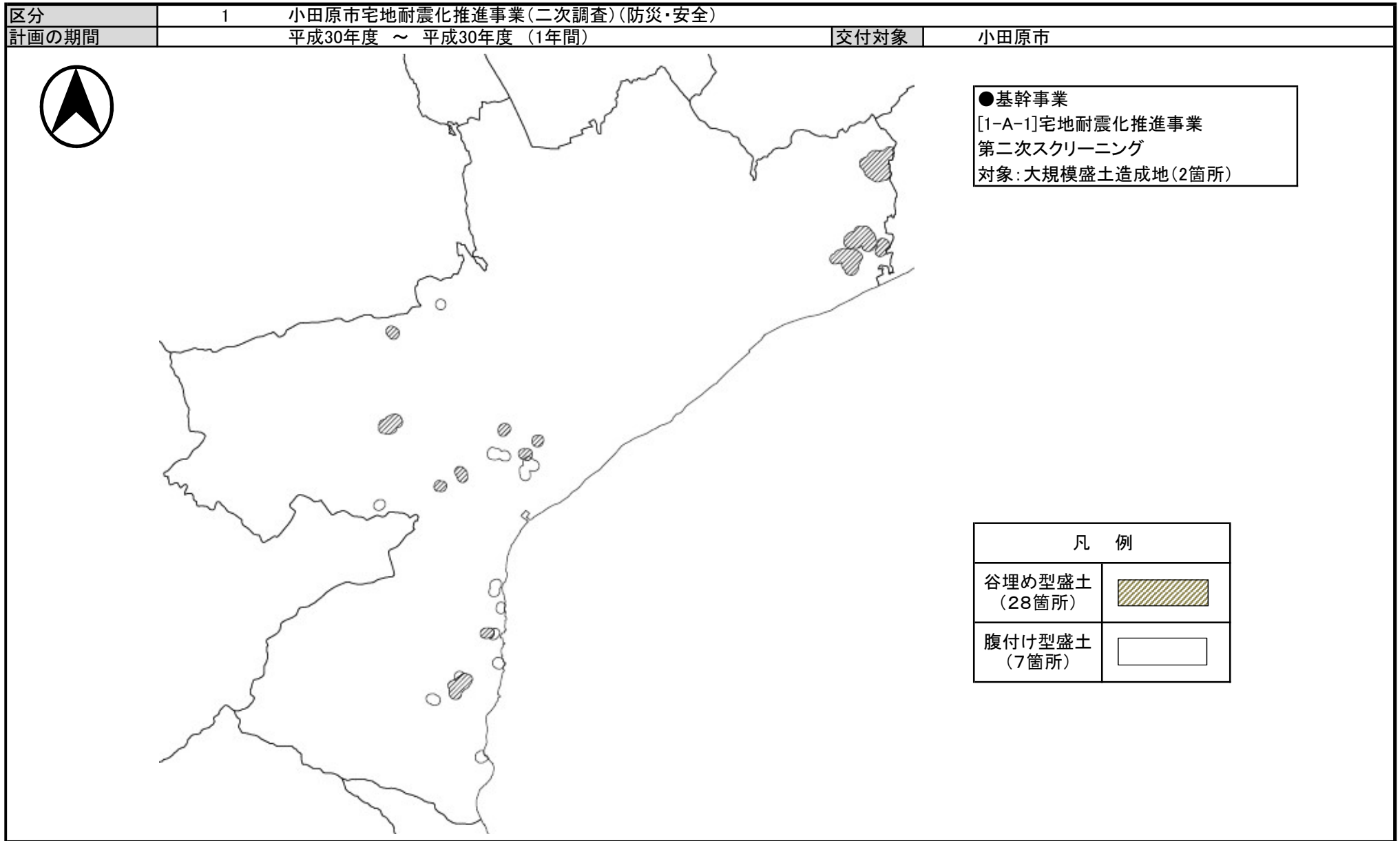
交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：小田原市宅地耐震化推進事業(二次調査)(防災・安全)

都道府県名：小田原市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	○
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の可能性）	○
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の可能性）	○